

大学・高専機能強化支援事業
(学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)【支援1】
事業概要

令和5年7月時点

1. 基本情報

選定年度	令和5年度	学校コード	F113310103439
大学名	日本女子大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	東京都
大学全体の総収容定員数	5,992 名 ※令和5年5月1日時点		
学部学科 組織構成	家政学部（児童学科、食物学科食物学専攻、食物学科管理栄養士専攻、住居学科居住環境デザイン専攻、住居学科建築デザイン専攻、被服学科、家政経済学科）、文学部（日本文学科、英文学科、史学科）、人間社会学部（現代社会学科、社会福祉学科、教育学科、心理学科）、理学部（数物情報科学科、化学生命科学科）、国際文化学部（国際文化学科）		

2. 事業概要

日本女子大学では、令和6年度に入学定員100名、収容定員400名からなる「建築デザイン学部建築デザイン学科」を開設予定である。本学部では、産業界・社会における理工系女子学生、『総合知』の創出を目指す文理の枠を超えた人材、グリーン人材等の育成ニーズの高まりに一層的に対応するため、「 建築デザイン 」分野とそれに関連する「 住生活 」、「 建築計画 」、「 都市・地域計画 」、「 建築史・都市史 」、「 建築構造・構法 」、「 建築環境・設備 」等、単なる建築学部・工学部とは一線を画し、 家政・工学の要素を活かした本学の伝統及び本学部ならではの文理融合型カリキュラム により、社会のニーズに対応できる人材を育成する。その際、技術力を持つ高度人材を育成する機関として、グリーン等に関するテーマに取り組み、 脱炭素社会の実現に貢献することができる人材 を育成するほか、 建築デザイン分野におけるDXに対応できる人材 育成に向け、係る教育環境を整備し、設計演習科目の充実を図る。

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和6年度					
認可申請・届出予定	令和5年度	※既に申請・届出している場合はその年度を記入				
改組内容	学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）					
設置等組織名	建築デザイン学部建築デザイン学科					
設置等組織の学位分野	家政関係	工学関係				
当該学部等の所在地	東京都文京区					
入学定員	100 名					
収容定員	400 名					
入学定員の増加数	100 名					
他学部等の入学定員の減少数	100 名					

※学部・学科を新設する計画である場合は、当該学部等の所在地欄は予定所在地を記入。

※入学定員には編入学定員を含む。

< 基本情報 >

改組予定年度：令和6年度
改組内容：学部の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
設置等組織名：建築デザイン学部建築デザイン学科
入学定員：【R6新設】100名
所在地：東京都文京区

【入学者選抜・確保】

多面的・総合的な評価・判定の実現や多様な学生確保のため、一般選抜英語外部試験利用型、大学入学共通テスト利用型、総合型、外国人留学生特別入試等、**本学部アドミッションポリシーに対応した様々な選抜**を実施 ➡ 女子総合大学として、**多様性の実現、高等教育を受ける機会の確保など、特徴的な取組も含め、女子大学の役割**を担う

【特定成長分野の人材育成戦略、管理・教育体制・教育研究環境整備】

建築環境・設備演習等の科目を通じた**建築の環境・脱炭素分野で活躍する女性技術者や研究者の育成**、また**DXに対応できる人材育成**に向け、かかる教育環境整備による設計演習科目の充実

【実務経験のある教員による授業】

学部基幹科目「建築設計スタジオⅠ～Ⅴ」をはじめとした講義・演習科目において、**1年次～4年次まで常に実務家教員による指導を受ける機会**を提供

【他機関連携を通じた教育の実施】

基礎となる住居学科から、専門科目「建築と社会」におけるNPOとのPBLやUR都市機構の関連会社である日本総合住生活株式会社との寄附授業協定等により、様々な科目で企業等との協力・連携を推進 ➡ **建築デザイン学部におけるさらなる教育内容の深化**

学部キャッチフレーズ
「建築でかなえられることのすべてを。」



学部コンセプト

人文、理工、芸術を融合した総合学問として
「住まう」人の為の「建築デザイン」を学ぶ

【学生確保の見通し・社会における人材ニーズ】

社会ニーズ：理工系分野の女子学生増／
文理融合型人材育成
受容性調査：建築学・私学・建築デザイン学部志望者／
(R4実施) 建築デザイン学部採用意向企業

女子総合大学である日本女子大学が設置する
建築デザイン学部のニーズは高い

【企業等との設置構想に関する事前協議】

学部新設にあたり、基礎となる学科である住居学科卒業生
同窓会や連携企業との意見交換内容を学科会議で共有

建築デザイン学部カリキュラム策定に活用

【外部資金の獲得取組】

研究費：重点的研究支援、若手研究者支援 等
寄附金：卒業生団体との連携、データベース構築 等

着実な外部資金獲得強化

文理融合型カリキュラム

家政

工学

『総合知』の創出を目指す
文理の枠を超えた人材育成

グリーン

DX

住居から都市空間までの広範な建築専門分野の理解とそれらを統合するデザイン教育

建築デザイン系

生活系

計画系

歴史系

構造・構法系

環境・設備系

専門関連

1年 → 4年

●設計製図Ⅰ・Ⅱ
●建築設計スタジオⅠ・Ⅱ

●住居計画
●建築計画
●バリアフリー
デザイン論
●住環境計画
●生活環境安全論
etc.

●住生活学
●コンピュータ
デザインⅠ
●建築専門英語
etc.

基礎科目
(必修)

●建築設計スタジオⅢ
●形とデザインⅠ・Ⅱ

●コンピュータデザインⅡ
●インテリアデザイン
●住宅政策
●都市計画
●福祉環境論
●ランドスケープデザイン
●日本建築史
●西洋建築史
etc.

応用科目
(選択必修)

●建築設計スタジオⅣ・Ⅴ

●環境・設備演習
●都市史演習
●構造デザイン演習
●建築保存再生論
etc.

●コンピュータデザインⅢ
●生活プロダクトデザイン
●まちづくり基礎演習
etc.

発展科目
(選択)

卒業論文・卒業制作